子どもの個性に合わせ、寄り添うサポーター

平成30年度　シニア活動支援事業

特別支援ボランティア養成講座

市内の小・中学校で、特別な支援を必要としている子どもの
“学校生活サポーター”養成講座です。
あなたの優しさと、人生経験が役にたちます。
子どもたちの未来のために、活動を始めてみませんか？

10月の　2日、9日、16日、23日、30日

全５回の主な内容：川崎市内の状況、疑似体験を通じた発達障害の理解、市内小学校の授業見学、発達障害の特性と効果的な支援など

毎週火曜日
13時半～15時
全５回

対　象　全5回に出席できて、特別支援教育に関心と意欲のある健康な方
定　員　20名（先着順）
参加費　無　料

お申込＆お問合せ　8月30日(木) 朝9：00から、電話（平日9：00～16：30）で受付。
TEL 044-733-6626（特別支援ボランティア養成講座　担当）

会　場　川崎市生涯学習プラザ202会議室、および住吉小学校
（中原区今井南町28－41／武蔵小杉駅より徒歩13分）

プラザはコチラ↑

主催：（公財）川崎市生涯学習財団　　**共催：川崎市教育委員会**

◇講座内容・ 応募方法◇ 時間：13時半～15時(会場受付は30分前から。第３回は9時00分～)

日程・タイトル・会場	内容	講師
【第1回・10月2日(火)】 川崎市の特別支援教育について **202会議室**	・オリエンテーション ・川崎市小中学校の特別支援教育 ・学校におけるボランティアとは何か	川崎市教育委員会指導課 支援学校担当課長 稲葉　武
【第2回・10月9日(火)】 発達障害を取り巻く環境を考える **202会議室**	・発達障害の子を持つ、保護者の立場から、家庭での様子・成長の過程など ・様々な発達障害の子を持つ、保護者会代表の立場から、わかったこと ・障がい者就労支援の会社から見た、学校卒業後の進路等について	川崎市発達相談支援センター　保護者会「りあん」代表　関　伊都子 ダンウェイ株式会社 代表取締役　高橋 陽子
【第3回・10月16日(火)】 授業見学（川崎市立住吉小学校） 9時00分　生涯学習プラザロビー集合	・実際の子どもの様子や学習環境を見学しながら、支援の仕方を学ぶ ・学校でのボランテイアの役割の理解	川崎市立　住吉小学校 児童支援コーデイネーター
【第4回・10月23日(火)】 発達障害の困難さを理解すること **202会議室**	・発達障害に応じた様々な疑似体験を通して、子どもたちが抱える困難さを理解する	川崎市教育委員会指導課 小中高支援教育担当課長 伊藤　琢也
【第5回・10月30日(火)】 発達障害の特性に応じた効果的な支援 **202会議室**	・それぞれの特性を理解し、特性に応じた効果的な支援の手がかりを知る ・今後の登録・手続きについて	川崎市教育委員会指導課 小中高支援教育担当課長 伊藤　琢也

◇お申込＆お問合せ◇

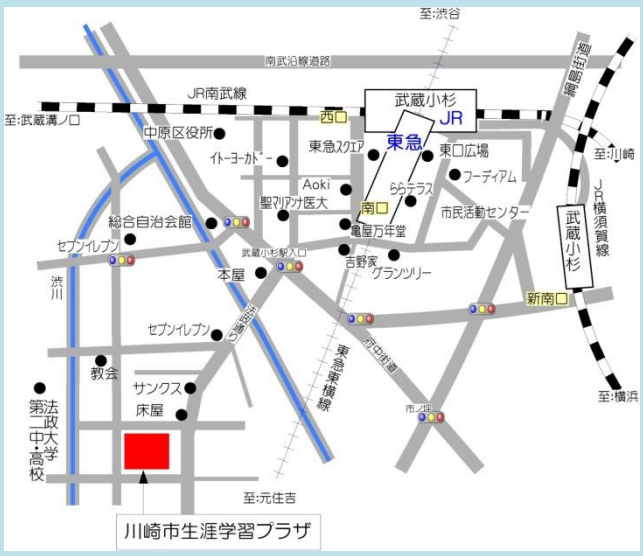
川崎市生涯学習財団　事業推進室（特別支援ボランティア養成講座　担当）

TEL 044－733－6626　　**＊ 8月30日(木) 朝9時より先着順＊**

＊申し込みの際の個人情報は、講座運営の目的のみで使用いたします

〒211-0064　川崎市中原区
今井南町28－41
川崎市生涯学習プラザ

◇アクセス◇
武蔵小杉駅から徒歩13分。さらに詳しくは財団HPをご覧ください。↓ →



http://www.kpal.or.jp/9_annaizu/911_zaidan_plaza_annai.html